

科目名	共生教育研究	担当教員	全専任教員
科目属性	基幹科目	単位数	2単位(面接0.5単位)
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>星槎大学大学院・星槎大学は、共生社会構築に不可欠な教育理念として人を排除しない、人を認める、仲間を作る、と定めている。社会のあらゆる分野において、人を排除せず、人を認め、仲間を作る人材を育成する共生教育が不可欠である。人を排除しない、人を理解する、仲間を作る資質能力とはなにか、多様な分野において、事例をひもときながら考察する。その考察から、必要な資質・能力を獲得するための教育課題とはなにか、考えを深める。それらの考察から、共生社会構築のための共生教育の探求力を獲得する。</p>			
<p>【授業計画】</p> <p>1. オリエンテーション</p> <p>2. 共生教育についての論考を読む①(教育分野)</p> <p>○校門入れば人間みな平等のはずが・・・“画一“はすべて「悪」か?、“共通“と言えば「善」か?、“揃える教育”志向と「排除」の論理+他方で個性への配慮不足、カリキュラムにおける“共通“と“個性”と「受験体制(偏差値体制)」「学歴社会」の是正 という大人社会の責任。(水内宏)</p> <p>○キー・コンピテンシー(活用、関係性、自律の資質能力)の育成から、共生社会の構築を模索する。(天野一哉)</p> <p>○諸外国における共生教育:共に生きるグローバル社会を目指した、人を認める、人を排除しない教育について。(細田満和子)</p> <p>○藤子・F・不二雄のSF異色短編作品を通して「共生」を考える教材づくり。(仲久徳)</p> <p>3. 共生教育についての論考を読む②(心理分野)</p> <p>○無関心と自尊心の心理学。(仁平義明)</p> <p>○行動分析学で共生を科学する。(杉山尚子)</p> <p>4. 共生教育についての論考を読む③(特別支援教育分野)</p> <p>○東日本大震災から共生を考えるー発達障害児(者)の避難生活に視点を当ててー(千田光久)</p> <p>○インクルージョン教育~障害の有無だけではなく、人種、性別、年齢、経済状況などニーズの多様性を認めるために。(西永堅)</p> <p>○認知と発達の心理学とインクルージョン-発達の個人差を知ることから人と人の関係を考える-。(伊藤一美)</p> <p>5. 共生教育についての論考を読む④(環境分野)</p> <p>○統合的概念としての「共生」と持続可能な開発のための教育(ESD)の展開。(鬼頭秀一)</p> <p>○無意識の加害者を意識して~人を認め、排除せず、仲間を作るために必要な社会の理解。(坪内俊憲)</p>			

<p>6. 共生教育についての論考を読む⑤（公共分野）</p> <p>○共生社会に必要な「個人と社会のかかわり方」について、「公共性」をキーワードに考える。（山脇直司）</p> <p>7. 共生教育についての論考を読む⑥（医療・看護分野）</p> <p>○共生に向けての基盤的知識：血液を知る。（佐藤智彦）</p> <p>○共生に向けての基盤的知識2：病気、くすり、お金（児玉ゆう子）</p> <p>人を認める、人を排除しない、仲間を作る資質・能力とは何かについて考察する。</p> <p>8. 各教員の論考に対する意見を検討する</p> <p>9. 共生教育についての討議①（教育・心理分野）</p> <p>10. 共生教育についての討議②（特別支援教育分野）</p> <p>11. 共生教育についての討議③（環境分野）</p> <p>12. 共生教育についての討議④（公共分野）</p> <p>13. 共生教育についての討議⑤（医療・看護分野）</p> <p>14. 人を認める、人を排除しない、仲間を作る資質・能力とは何かについて考察する</p> <p>15. まとめ～「共生教育実践演習」に向けての準備</p>
<p>【評価方法】</p> <p>レポート 25%、スクーリング 25%、科目修得試験 50%</p>
<p>【教科書】</p> <p>各教員から提供された教材（学生ポータルサイトにアップロード）</p>
<p>【参考図書】</p> <p>学修指導書に記載</p>